

春の講演会

「フランクフル心理学に学ぶ喪失からの再生」を開催

京都ノートルダム女子大学（学長：中村久美、所在地：京都府京都市左京区）は、2025年6月8日（日）にカトリック教育センター主催「春の講演会」（無料）を開催します。

今回は「フランクフル心理学に学ぶ喪失からの再生」と題し、仙台白百合女子大学学長 加藤 美紀（かとう みき）氏を講師に迎えます。同氏はシャルトル聖パウロ修道女会のシスターであり、棋士「ひふみん」こと加藤一二三氏の次女です。

報道機関の皆様におかれましては、是非ともご取材いただきますようご案内します。取材いただける場合は、以下までお問い合わせください。



【開催概要】

春の講演会「フランクフル心理学に学ぶ喪失からの再生」

- ◆日 時：2025年6月8日（日）15:00～16:30（開場14:30）
- ◆場 所：京都ノートルダム女子大学 ユージニア館 3F NDホール
- ◆講 師：加藤 美紀 氏（仙台白百合女子大学学長）
- ◆参加費：無料
- ◆申し込み：予約不要 当日会場に直接お越しください
- 主 催：京都ノートルダム女子大学カトリック教育センター
- 後 援：京都市 京都新聞

【講師コメント】

古典的名著『夜と霧』の著書である V.E.フランクは、精神科医として一人ひとりが生きる意味を見出せるように援助しました。ユダヤ人強制収容所の極限状況でも人生を肯定して奇跡の生還者となったフランクは、「苦難にもかかわらず人生に Yes と言う」ためにどうすればよいか、そのヒントを教えてください。この講演会では、フランクの生涯と治療事例、夢分析についてご紹介し、皆様と一緒に「希望のありか」について考えたいと思います。

【講師プロフィール】

仙台白百合女子大学人間学部グローバル・スタディーズ学科教授。博士（教育学）。日本カトリック教育学会全国理事。上智大学外国語学部卒業後、JETRO（ジェトロ）総合職勤務を経てシャルトル聖パウロ修道女会入会。東北大学大学院博士前期課程修了。単著『＜生きる意味＞の教育－スピリチュアリティを育むカトリック学校－』教友社、2020 年で学会賞受賞。著書に『アンジェラスの鐘－希望への招き－』オリエンス宗教研究所（2022 年）、『いのちと霊性』教友社（2023 年）、『東北キリシタン探訪』教友社（2024 年）がある。

以上

■取材に関するお問い合わせ

京都ノートルダム女子大学 企画広報課 成瀬・沢井

E-mail : kikaku-koho@notredame.ac.jp

電話 : 075-706-2857 (直通) FAX : 075-706-3880